

また 世代を跨ぎ、地域を超えて

共に愉しむ同窓会

1966年より信州大学マンドリンクラブの卒業生団体としてのOB会は2012年11月に同窓会(SUMC同窓会)に改称され、50周年記念祭以降も活発に充実した活動を進めております。昨年松本「あがたの森」の総会で新しく羽田会長が誕生しました。年頭にあたり会長より今後の同窓会についての抱負を語って頂きます。

新年あけましておめでとうございます



羽田会長あいさつ

「思い出を思い起こすことは、今を元気で生きる糧になる」と聞いたことがあります。

あの元気な若い頃の事をみんなで語りあい、楽器をもう一度弾き演奏を聴くという事が同窓会の原点だと思います。

しかし、大学を卒業して、社会生活をしているみんながそんなに同窓会に参加できないのが、普通だと思います。定年近く、子育てが終わる50歳位から意識し、積極的に参加できるのではないのでしょうか？

か？

参加したい時に同窓会が存続していなければ、意味がありません。50周年記念事業で立ち上げた同窓会の基礎作りをこれからしていく必要があります。

新年にあたり、会員のみならず末永く愛される同窓会の在り方を考えていきたいと思っています。本部として次の「**3つの大きな目標**」をもち、進んで行きたいと思っています。

【1】本部組織として、30年、50年先を見据え組織・人事の刷新を図りつつ基本は支部・地域の日常活動を強力推進する。

【2】世代間の繋がりをより深める為、世代委員を中心に地域を超えた活動を連携し、より多くの会員の参加を求める。

【3】本部活動は、支部活動の支援すると共に、信大マンドリンクラブのイメージ・アップにより貢献できるよう、定期的に全体イベントを企画・開催する。

皆様、御存知のように、組織が存続するためには「守るべきもの」「継続するもの」「すてるべきもの」があります。この50数年の歴史あるマンドリンクラブも或る時は古きを捨てる覚悟を、又「新しきものを取り入れる勇気も必要です。

今年卒業の4年生の現役の皆様が「100周年記念祭」を楽しく迎えられる様に、我々は「今を大切にしていきたい」と思います。

最後になりますが、同窓の皆様方の更なる発展とご健勝を心から祈念いたしまして年始のご挨拶とさせていただきます。

<西日本支部より>

毎月1回練習

次回2月7日 家族呼んで練習成果を披露

西日本は毎月1回名古屋と神戸で交互に練習会をやっていきます。神戸は生田会館(三宮、県庁前)で行っていますが施設を予約するのに楽し、便利も良いので今のところは定位置になっていますが、大阪、姫路も考えています。

まず年初めに2月第1土曜日(2月7日)になると思いますが、普段家をあけて遊んでばかりいる我々の罪滅ぼしの意味で、家族を呼んで練習の成果を披露しています。目的は美味しいものをいただいて懇親会(顔みせ)の意味が主です。

今年はロシア民謡を練習

今年は皆さんの希望もありましてロシア民謡を主体に練習していきます。大原さんが選曲し楽譜を配布して、みんなが弾ける範囲のものをやっていきます。また都合がつかましたら練習に参加してください。

西日本支部 谷口博光

<東日本支部より>

出足よく2月に総会などイベントを計画

東日本支部において、2月28日(土) 羽田会長邸をお借りして、東日本支部総会(14時00~15時00)を開き今年の活動計画などを討議します。総会后、"マンドリンの夕べ"(15時05~16時45)を催し、クラブ員のソロ演奏を聴き、その後は懇親会(17時15~19時15)を計画しています。

東日本支部長 斉藤 学

<甲信越支部より>

ただ今冬眠中 ~そろそろ眼を覚ませねば~

信州の長~い冬、雪深いこの時期、ただいま冬眠中。まだ当分眼が覚めない様子。そろそろ春の気配?と夢のなかでは----

そうは言っても、ようやく重い腰を上げ1月30日(金)事務局レベルの会議を持ち、活動再開に向けがんばらねばと思っているところです。

甲信越支部長 日野 博明

<本部より>

2月28日(土)、東日本支部の総会、マンドリン夕べ、懇親会にあわせ、当日第2回役員会(12時40~13時50)を羽田邸をお借りして開催します。また同時に総務・広報の合同委員会も開催予定です。議題は会長冒頭あいさつのなかで「3つの大きな目標」が提起され、その具体化を図ります。

同窓会総務委員会委員長 鶴見鍵二

悲しいお知らせ

訃報 阿部郁夫さん(S47 入学、繊維学部)が昨年12月死去されました。告別式(12月22日)に近藤義盛・美代子さんご夫婦が参列し故人に別れを惜しんできました。同窓会として羽田会長名で哀悼の意を表し弔電を打ちました。